

Information

キッチンハウスみやま お弁当厨房のパート職員、急募！

お弁当の調理をする仕事です。料理が好きな方、待ってます！

- 【仕 事】 就労継続支援 B 型「キッチンハウスみやま」の宅配弁当事業の厨房の仕事
調理、仕込みなどお弁当の調理
- 【勤 務】 7 時～1 2 時
- 【休 日】 土・日・祝
- 【給 料】 時給 1 2 0 0 円～
- 【待 遇】 退職共済・労働保険・雇用保険等の加入あり

グループホームに空き室有り。入居者募集中！

共同生活タイプ（男性専用）、アパートタイプ（男女どちらも可）に若干の空き室があります。

随時、相談や見学等を受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。

- 【連絡先】 グループホーム「ハーモニーやまなみ」 担当 吉澤
- 電話 0 2 7 9－5 4－2 9 4 7 Mail hy@npo-yamanami.jp



令和 8 年度賛助会員受付中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口 2,000 円で何口でもかまいません。皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000 円(一口)

山脈ニュースをお届けします

賛助会員になられた方には、毎月、当法人の活動の内容をお伝えする「山脈ニュース」をお届けします。

発 行

特定非営利活動法人 山 脈 理事長 笹澤 賢一

住 所：〒370-3604 群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2

電 話：0279－54－2947 FAX：0279－54－9171

E-mail：rep@npo-yamanami.jp

URL：http://www.npo-yamanami.jp/

運 営 就労継続支援 B 型事業所「みやま工房」

就労継続支援 B 型事業所「麦のゆめ」

就労継続支援 B 型事業所「キッチンハウスみやま」

グループホーム「ハーモニーやまなみ」1 号・2 号・3 号・5 号・6 号

(文責：笹澤賢一)

NPO

法人

山脈ニュース

2026.5

No.274

今だからこそ、憲法 9 条と戦争のない平和な世界について考えてみましょう！

ロシアによるウクライナ侵攻から 4 年余りが経過し、いまだ世界平和への道のりを見いだせないでいる中、今年の 2 月 2 8 日、アメリカとイスラエルによるイランへの大規模な爆撃が開始され、軍事施設だけでなく学校や病院なども攻撃的となり、多くの一般市民や子どもたちが犠牲になっています。今や、わずか数年の間にロシア、アメリカというこれまで国際社会をリードしてきた大国のリーダー達によって、いとも簡単に戦争や紛争が激化する世界に塗り替えられてしまいました。そして、この戦争により世界の秩序は乱れ、またその影響は甚大であり政治、経済など世界中に飛び火し、もはや新たな世界大戦の開戦前夜かと思えるほどの恐怖を私は感じます。

ところで、みなさんは太平洋戦争終結後に 1 9 4 7 年に文部省から発行され、数年間使用された中学校 1 年生用社会科の教科書「あたらしい憲法のはなし」をご存じですか？この教科書は、「憲法」「民主主義とは」「国際平和主義」「主権在民主義」「天皇陛下」「戦争の放棄」「基本的人権」「国会」「政党」「内閣」「司法」「財政」「地方自治」「改正」「最高法規」の十五章からなり、戦後に生まれた新しい日本国憲法の精神や中身を中学 1 年生向けに優しく解説しています。そして、「戦争の放棄」、つまり憲法 9 条については次のように記述されていますので全文をご紹介します。

六 戦争の放棄

みなさんの中には、今度の戦争（第二次世界大戦）に、おとうさんやにさんを送りだされた人も多いでしょう。ごぶじにおかえりになったでしょうか。それともとうとうおかえりならなかったでしょうか。また、くうしゅうで、家やうちの人を、なくされた人も多いでしょう。いまやつと戦争はおわりました。二度とこんなおそろしい、かなしい思いをしたくないと思いませんか。こんな戦争をして、日本の国にどんな利益があったでしょうか。何もありません。ただ、おそろしい、かなしいことが、たくさんおこっただけではありませんか。戦争は人間をほろぼすことです。世の中のよいものをこわすことです。だから、こんどの戦争をしかけた国には、大きな責任があるといわなければなりません。このまえの戦争（第一次世界大戦）のあとでも、もう戦争は二度とやるまいと、多くの国々ではいろいろ考えましたが、またこんな大戦争をおこしてしまったのは、まことに残念なことではありませんか。

そこでこんどの憲法では日本の国が、けっして二度と戦争をしないように 2 つのことをきめました。その 1 つは、兵隊も軍艦も飛行機も、およそ戦争をするためのものは、いっさいもたないということです。これからさき日本には、陸軍も海軍も空軍もないのです。これを戦力の放棄といいます。「放棄」とは「すててしまう」ということです。しみなさんは、けっして心ばそく思うことはありません。日本は正しいことを、ほかの国よりさきに行ったのです。世の中に、正しいことぐらい強いものはありません。

もう 1 つは、よその国と争いごとがおこったとき、けっして戦争によって、相手をまかして、じぶんのいいぶんをとおそうとしないことにきめたのです。おだやかにそうだんして、きまりをつけようというのです。なぜならば、いくさをしかけることは、けっきょく、じぶんの国をほろぼすようなはめになるからです。また、戦争までゆかずとも、国の力で、相手をおどすようなことは、いっさいしないことにきめたのです。これを戦争の放棄というのです。そうしてよその国となかよくして、世界中の国が、よい友だちになってくれるようにすれば、日本の国はさかえてゆけるのです。

みなさん、あのおそろしい戦争が、二度とおこらないように、また戦争を二度とおこさないようにいたしましょう。

私はこの中の「日本は正しいことを、ほかの国よりさきに行ったのです。世の中に、正しいことぐらい強いものはありません」という言葉に強く共感しました。日本政府には新憲法に込めた先人の「戦争という過ちを二度と繰り返してはいけない」という願いを忘れず、世界平和をリードする国際的な役割を担って欲しいと期待します。

しかし、今、日本は確実に戦争のできる国へと突き進んでいます。高市内閣は第 9 条の改定をはじめとする改憲に強い意欲を示しています。そして、アメリカの言いなりに軍備費を倍増し、日本各地にミサイル配備までを計画しようとしています。果ては首相官邸の幹部が「日本は核兵器を保有すべき」との考えを示すなど戦争への不安を拭えません。今こそ、私達は「あのおそろしい戦争が二度とおこらないように、また戦争を二度とおこさないように」という言葉を胸に刻み、憲法 9 条について、そして、世界の平和のために日本が成すべき役割について考えましょう。

ハーモニーやまなみの春のレクリエーションは釣り堀！

4月10日（金）、グループホーム「ハーモニーやまなみ」の春のレクリエーションを実施しました。今回は、東吾妻町にあるあづま養魚場にマス釣りに出かけました。釣りは前々からメンバーさんからリクエストがあったので今回、やっと実現することが出来ました。今回はメンバーさん10人、職員5人の参加でした。釣りは初めてというメンバーさんが多く、最初は釣れるか不安でしたが、ちょっとコツをつかむと次々にみんな釣りあげていました。二人一組になって一本の釣竿で釣りをしてもらったのですが、メンバーさんがお互いに助け合って釣っていたのが微笑ましかったです。釣った魚は、養魚場の厨房で昼食に塩焼きと唐揚げにして頂き、お昼に美味しく頂きました。自分たちで釣った魚を食べるというのも貴重な体験になりました。

養魚場で昼食を食べた後は、伊香保温泉の石段街の散策に出かけました。あいにく石段についた頃から雨が降り出してきましたが、メンバーさんは買い物をしたり、食べ歩きをしたり楽しめたようです。



【参加したメンバーさんの感想】

- ・久しぶりに魚釣りに行った。楽しかった。(T. I)
- ・久しぶりに釣りの感触が味わえてよかった。(H. T)
- ・楽しかった。魚が4匹釣れた。唐揚げと塩焼きにしてもらって美味しかった。安くて良かった。(T. T)
- ・楽しかった。料理が美味しかった。釣った魚2匹とかつ丼を食べた。伊香保温泉の階段の上まで登れた。(k. k)
- ・釣り堀に行ったのは初めてでした。あづま養魚場の方々のご厚情も賜り、楽しい時間が過ごせたと思います。釣りの経験者だった利用者の方もいて、普段見られない利用者さんの側面が見られてとても良かったです。釣ったニジマスもとても美味しかったです。魚を丸々一匹食べるのも久々で、自分自身もとても楽しめました。普段できない経験が出来るのがレクリエーションの醍醐味だと思います。これからも色々な所に行ってみたいです。

(グループホーム職員 T. Y)

2年ぶりに敷島球場にジャイアンツがやってきた！

4月22日（水）、午後6時より2年ぶりに前橋市にある敷島球場でセントラルリーグの公式戦、巨人対中日の試合が行われました。今回もグループホームのメンバーさんと野球観戦に行ってきました。

試合は、64年ぶりに新人投手として開幕投手を託され初勝利を挙げた話題のルーキー竹丸和幸投手が登板し、再三のピンチも三振でねじ伏せる好投で5回を失点1で抑え、打っては4回にスタメンに起用された一昨年のドラフト1位の石塚裕惺選手がプロ初打点となる三塁打で2打点を挙げ、更には7回に四番の新外国人選手のダルベックが弾丸ライナーで場外まで飛ばす特大のホームランを打つなど見所満載でした。試合結果は、5対1で巨人の勝利でした。

照明に照らされるグラウンドには夜風が吹き抜け、まさにナイター試合の醍醐味を味わえます。5回にはサプライズの打ち上げ花火が上がり、試合を盛り上げます。

参加されたメンバーさんも2年前と同様に野球観戦を満喫できたようです。

【参加されたメンバーさんの感想】

- ・テレビで見るよりも生で見た方が良かった。巨人ファンだったため、応援に参加できてよかった。(K. K)
- ・迫力があってとてもよかった。(K. S)
- ・とても良い思い出になりました。滅多にない機会を提供してくれてありがとうございました。(Y. U)
- ・とても楽しかった。ジャイアンツグッズの買い物が出てよかった。(H. T)
- ・よかった。元気も出た。(T. T)
- ・自分は普段野球を見るようなタイプではなく、ファンの球団もいませんでした。巨人側の外野席に座り、利用者さんと観戦をしましたが、いざ始まってみると選手以上に応援団の皆さんが熱くっており、自分も思わず応援歌を口ずさんでしまいました。五感を使って楽しめたこの感覚は、テレビでは味わえないものだと思います。貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。(グループホーム職員 T. Y)

